フジチドリ (ラン科)

Neottianthe fujisanensis (Sugim.)

F.Maek., comb. nud.

「全国的な稀産種」でとりあげた種。2015年に再発見したが、2021年6月に現地確認したところ見当たらなかった。

アオベンケイ (ベンケイソウ科)

Hylotelephium viride (Makino) H.Ohba

絶滅危惧IA類。

ブナ林の樹幹の高いところに着生していることが多く、なかなか見ることのできない種。

スギラン (ヒカゲノカズラ科)

Phlegmariurus cryptomerinus (Maxim.)

Satou

絶滅危惧II類。環境省絶滅危惧II類。

渓谷沿いの大木に着生していることが多い。

ヤシャビシャク (スグリ科)

Ribes ambiguum Maxim. var. *ambiguum*

絶滅危惧II類。環境省準絶滅危惧。

ブナやイタヤカエデ等の樹幹に着生。

マツノハマンネングサ (アカネ科)

Rubia chinensis Regel & Maack

環境省絶滅危惧II類。

フォッサマグナ要素植物。

カヤラン (ラン科)

Thrixspermum japonicum (Miq.) Rchb.f.

準絶滅危惧。

サツキ (ツツジ科)

Rhododendron indicum (L.) Sweet

絶滅危惧II類。

県内ではかつて宮ヶ瀬湖が出来る前の中津川溪谷に多数生育していたが、現在は道志川と相模川の一部に生育。

ハコネコメツツジ (ツツジ科)

Rhododendron tsusiophyllum Sugim.

絶滅危惧II類。環境省絶滅危惧II類。

フォッサマグナ要素植物の代表。

日当たりの良い岩壁に着生する。

コイワザクラ (サクラソウ科)

Primula reinii Franch. & Sav. var. *reinii*

絶滅危惧II類。環境省絶滅危惧II類。

GW前後に丹沢主稜線で観察できる。

コケシノブ (コケシノブ科) ★

Hymenophyllum wrightii Bosch

絶滅危惧II類。

高標高の冷涼で陰湿な岩に着生する。

イヌチャセンシダ (チャセンシダ科)

Asplenium tripteropus Nakai

絶滅危惧II類。

山麓の陰湿な岩壁に着生する。

オオクボシダ (ウラボシ科) ★

Micropolypodium okuboi (Yatabe) Hayata

絶滅危惧II類。

箱根では樹幹に着生していることが多い。

丹沢では稀。とても小さい。

タカネコウボウ (イネ科)
Anthoxanthum horsfieldii (Kunth & Benn.) Mez
 ex Reeder var. *japonicum* (Maxim.) Veldkamp
 絶滅危惧IA類。
 丹沢の2か所でのみ分布記録あり。

セイタカトウヒレン (キク科)
Saussurea tanakae Franch. & Sav. ex Maxim.
 絶滅危惧IA類。
 茎に翼が発達するのが特徴。

マツムシソウ (スイカズラ科)
Scabiosa japonica Miq. var. *japonica*
 絶滅危惧IB類。
 「スカビオサ」として栽培品種もある。

ウメバチソウ (ニシキギ科)
Parnassia palustris L. var. *palustris*
 絶滅危惧IB類。
 1950年代までは横浜と川崎にもあった。現在は丹沢
 と箱根に分布が限られる。

ヤマノコギリソウ (キク科)
Achillea alpina L. subsp. *alpina* var. *discoidea*
 (Regel) Kitam.
 絶滅危惧IB類。
 寒地性の種でもある。

コウリンカ (キク科)
Tephrosia flammea (Turcz ex DC.)
Holub subsp. *glabrifolia* (Cufod.) B.Nord.
 絶滅危惧IB類。環境省絶滅危惧II類。
 崩壊地の際などの草地に生育する。